



Second Level セカンドレベル

Spring 2022

実を結び続けるクリスチャンとなるために

「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。」
(マタイ28:19)

2021年 メンターシップ・オンライン・カンファレンス報告

2021年10月、3回の土曜日にわたって、メンターシップ・カンファレンスをオンラインで開催しました。このカンファレンスは、日本人クリスチャン達がメンターとして、また他者の霊的成長を促す者として整えられていくためのもので、参加者それぞれが学んだことを自分の教会や個人のミニストリーで実践でしていくことを目的としています。今回のオンラインカンファレンスでは、同じ関心を持つ60名の日本人クリスチャン達が集まり、他者に働きかけること、またメンタリングについて学ぶことができた機会でした。また、牧師のための特別グループも設けられ、指導者たちに必要な話し合いもなされました。大宣教命令（マタイ28：19-20）に応えるべく、弟子造りについて考える機会、トレーニング、役立つ資料、コミュニティ、そして霊的成長のために必要な互いへの励ましの機会も提供されました。

「ディスカバリー（発見）」というテーマのもと、自分自身について、神様の御心について、そして、どのように人に仕えるかについて発見することに焦点を当てたプログラムでした。

メイン講師の豊田信行先生（ニューライフキリスト教会牧師）は、クリスチャンのアイデンティティーと、互いに仕え合うことを望まれる神様の願いについて、3回にわたって重要な課題に触れるメッセージをしてくださいました。神様の愛で人を愛することができるように、神様のまなざしの中で自分自身を受け入れ、神様の愛の中に自分をゆだねるようにと励ましてくださいました。キリストにある【真の自分を発見する旅】は、これからも続きます。

カンファレンス後には、個々が次のステップに向けて計画をたてることができるように、フォローアップ・ミーティングをおこないました。一人一人のクリスチャンが、キリストにあってさらに目が開かれ、発見と変革の旅を続けていけるように祈っていきましょう。



●カンファレンス中に提供されたワークショップ●

「自分の内にある小さな声を聴く」 by 上田直宏先生

「宣教と弟子訓練」 by 久下浩生兄

「メンタリングに役立つ境界線」「傾聴（他者に聴く）」

by 池田モース優美姉

各ワークショップでは、多くの気づきとチャレンジを受けました。上田先生のセッションでは、神の声をより深く聴くために、静まることの大切さを学びました。安全で安心できる共同体の中で祈り聴いていくこと、仲間の存在を通して自分の内にある声に耳を傾けていくことの実践をしました。久下兄のワークショップは、これまでの「弟子造りにおける歩みの証し」でもあり、神の導きの中での実践と経験は、参加者への深い励ましと、奉仕への促しをもたらしました。セカンドレベル・ミニストリーのソウルケアディレクターである池田姉からは、人間の深いニーズを考慮しながら、「境界線」「傾聴」という切り口から、他者との関係において多くの実践的なヒントが与えられ、メンタリングにおいて気をつけるべきことを学びました。



2021年メンターシップカンフェレンスに参加して

主のみ名をほめたたえます。

2021年10月に行われたメンターシップ・カンフェレンスに、カリフォルニア州サンノゼから参加させていただきました長岡 仁子（まさこ）です。はじめは、時差のことなどを考えるとプログラムの全てに参加できるかどうか不安で参加を迷ったりもしたのですが、参加できる部分だけに参加しようと思ひ、申し込みを決意しました。2020年の夏に行われた教団の修養会で豊田先生の説教が私の心に大きく響いたので、先生のお話を聞きたくて参加を決めたのです。時差の加減でスモールグループの全参加は難しいかなと思っていたのですが、気が付くとスモールグループのリード担当になっており、背中を押されるように参加してみると、愛知から、大阪から、ハワイからの方々と繋がりが与えられていることに感動を覚えました。またスモールグループ内で示されたことがあり、同時に他のある姉妹にもそれらが示されたようで、カンフェレンス終了後、その方とメンタリングを始めるように導かれ、現在2週間に1度、メンタリングという形で交わりの時を持っています。

今から5年前、私が試練の真ただ中にいた時、セカンドレベル・ミニストリーを通してメンタリングを提供して頂いていました。その時に支えていただいた姉妹との定期的な繋がり、祈り、知恵の数々に支えられながら苦難の時を乗り越えた日々の事を思い出しながら、今でも神の家族との祈りと交わりの時を大切にしています。あの頃には考えられなかったことですが、今こうして主に守られ、姉妹と交わり、共に祈れる関係を持っている、という事実の素晴らしさに神様の計り知れない計画がひとりひとりに大きくある事を再び学ばせていただきました。

自分が通された試練や経験、学んだことを念頭に、姉妹の心や霊性を繊細に感じつつ、共に祈り、泣き、笑っていけるように交わり、祈っていきたいと思っています。

感謝して、

長岡 仁子（まさこ）

『メンタリングとは、メンターが、個人的な関係を通して、メンティーに寄り添い、祈りとともに意図的に導き、霊的成長を助けるプロセスです。』

—セカンドレベル・ミニストリー



「ディスカバリー プログラム」

●各日のプログラムについて●

【ディスカバリー1日目】「キリストにある私、発見！」というプログラムでは、自分の感情に気づく練習をしました。心の動きに注目し、スモールグループでの分かち合いを交えながら、その感情がどこから来るのかを考察しました。この考察は、深い自己発見をもたらし、その事が他者の歩みにより丁寧に寄り添っていくことに繋がる事を学びました。

【ディスカバリー2日目】「神のまなざし、発見！」では、IBS(Inductive Bible Study帰納的聖書研究法)のアプローチを用いて、神様の言葉をどのように自分のものとしていくのかを練習しました。IBSは、よく吟味して観察し、求める心で解釈し、意欲と従順さで適用することに重点を置いています。プログラムのコーディネーター達がIBSのビデオガイドを作成しましたので、ぜひご覧ください。

【ディスカバリー3日目】「他者との関わり、発見！」ではIBSの実践の機会と、現在の自分自身のニーズ（メンターを求めている/メンターになる/アカウンタビリティ・パートナーの求め）を模索しました。主が導いておられることを吟味し、今後のプランを考える機会を持ちました。

多くの参加者から、「期待以上のカンファレンスだった」、「何よりも神様が教えてくださったことに感動した！」との感想が寄せられています。この機会を通して、新たにメンタリングを始められた方、アカウンタビリティ・パートナーとして定期的に会うことを決められた方、あるいは弟子訓練のツールとして紹介されたIBSを始めた人たちもおられます。



カンファレンスの他のビデオもYoutubeでいくつかご覧になれます。
“Second Level Ministry”で検索してみてください。





Overflowing June 24 & 25 2022

テーマ: Overflowing

「私の杯はあふれています。」詩篇23:5

2022年6月24日(金)-25日(土)

Dunwoody Baptist Church
1445 Mt Vernon Rd
Dunwoody GA 30338

神様の生ける水は私たちに注がれ、他者にも受け継がれていきます。キリストの愛が私たちに注がれているので、私たちもその愛を注ぐことができます。このカンファレンスで、神様の完全なる満たしを体験し、どのように他者の祝福となっていくことができるか共に学びましょう。

対象者:

- ・クリスチャンとして成長したい方
- ・メンタリングや弟子造りについて学びたい方



講師: 佐藤岩男牧師

神奈川県で育つ。東京基督神学校卒業。カンバーランド長老教会さがみ野教会牧師として日本で10年の牧会の後、テネシー州メンフィス神学校卒業。現在、ケンタッキーのルイビル日本語教会牧師。御家族は奥様の鶴子姉、お子さんは史花(ふみか)さんと、旅人(たびと)さんのお2人。趣味は、アウトドア全般、野菜づくり。

参加費

早割り(4月30日まで): \$75

通常(5月1日以降): \$85

参加登録と詳細はこちらから:

MentorshipConference.org

セカンドレベル・ミニストリー20周年記念集会

20周年記念集会～代々に渡る神の誠実さ

2022年6月23日(木)

Dunwoody Baptist Church 1445 Mt. Vernon Rd Dunwoody, GA 30338

対面、あるいはズームにてご参加頂けます。

5:30pm 受付

6:00pm デイナー

7:00pm ~ 8:30pm (米国東海岸時間) 20周年記念集会

*参加登録はこちらより<https://tinyurl.com/slanniversary>

(登録時に参加方法をご選択ください。6月15日まで受け付けます。)



キリストにある同労者

キリストとの共同作業におけるチームとしての一致

By マシュー・バラニー National Director of Mobilization

キリストの御国が進まされるために、主と共に働くことがゆるされているというのは、何という祝福でしょう。信仰に満ちた素晴らしい優秀なスタッフ達と共に、日本人の救い、また弟子造りの面において共に奉仕できることは、私個人としても喜びであり、また特権だと思っています。年始にはスタッフ全体でのミーティングを持ちました。共に過ごした時間は大きな祝福でした。私たちセカンドレベルスタッフは、神様からの召しに感謝と満足を持って応答し、心から奉仕させて頂いています。一緒に集まることで、チームの結束を高め、絆を深め、交わり、そして神様がなされていることを共有することができます。そのような機会と分かち合いに重要な価値を見出しています。

私たちのチームは、大宣教命令という召命に関して、共通の絆で結ばれています。まず、私たちはイエス様を通して、御国における教会という一つの体にされています。第二に、私たちはすべての人々、特に日本人に福音が宣べ伝えられることを願う重荷を共有しています。第三に、より多くのキリストの弟子が育てられ、整えられた弟子育成者となることを求める点において私たちは一致しています。第四に、セカンドレベルのビジョンとミッションを共有するチームにおいて、自分の役割を認識し、神の栄光のためにそれぞれの賜物を生かすという点で支え合っています。私はこのチームについて考えるとき、ピリピの教会に向けたパウロの言葉を思い出し、励まされます。「あなたがたは一致を保ち、同じ愛の心を持ち、心を合わせ、志を一つにしてください。」(ピリピ2章2節)。使徒パウロは、キリストの体が互いに尊重し合い、理解し合いながら、同じ愛と精神と心をつなぐことによって、共に仕えることによって、自分の喜びが完成することを期待しています。同じように、セカンドレベルのスタッフ達は、私たちの体全体を通して神の御国全体の働きに貢献できるように、ビジョン、方向性、そして明確な導きを主に求めることにおいて団結しています。主の働きが進められるため、私たちのためにも是非お祈りください。



スタッフ募集

私たちのチームは、弟子造りのビジョンを共有し、共に奉仕できる仲間を募集しています。

- **弟子訓練ディレクター**：弟子造りを促進し、聖書の学びをリードできる方。セカンドレベルのビジョン、価値観、関係性を重視したアプローチと思想が一致しておられる方。第一言語は日本語であること。
- **ソウルケアワーカー**：特に弟子造りの価値観を理解しつつカウンセリングや心のケアを提供できる方。男女、国籍は問いませんが、日本人の救いとクリスチャンの霊的成長への思いがある方。
- **グラフィックデザイナーとソーシャル・メディア・コミュニケーション**：どちらもボランティアでのお手伝いです。

これらの役割にご興味をお持ちの方がおられましたらご連絡ください。 : dainidankai@secondlevel.org

20周年パートナー募集キャンペーン 目標額400万円・\$40,440 (20 years x 2022)

これまでの働きを主ご自身の栄光へと歸し、また今後の主の働きの前進を祈り、金銭的支援をもってセカンドレベル・ミニストリーの働きに加わってくださるパートナーを今年にさらに祈り求めています。

1. 日本国内

郵貯銀行

記号14160 番号71120121

セカンドレベル ミニストリー

三井住友銀行

枚方(ひらかた)支店

普通4382951

2. アメリカ国内

(小切手の郵送先)

Second Level Ministry

2841 Greystone Lane

Atlanta, GA 30341

Zelle オンラインバンキングもご利用になれます。

*米国における献金はすべて tax-deductible (課税控除の対象) です。

3. その他 世界各地から

(クレジットカードにて)

paypal.com



送付先:

dainidankai@secondlevel.org